

# ゆあメインだより

第35号 2020年11月発行

## 10・11月に於ける活動の様子

11月中旬に入り、第1波より高い感染率で全国各地に第3波が押し寄せました。経済対策との兼ね合いもあり、コロナの終息は一向に収まらず、倒産する会社も増えています。そんな中、ゆあメインは幸運なことに内職の注文は減るどころか発注依頼が増すばかりです。業者から「ゆあメインさんに期待しているので、、、」と言われるととても嬉しく有難いことですが、少しプレッシャーを感じ、利用者さんも頑張り過ぎないといいたのですが、、、。

### 【避難訓練の実施】



ゆあメインでは、避難訓練を年三回実施しています。しかし、今年はコロナウイルスの影響で中止してきました。コロナが少し下火になっていた10月23日(金)、津波の時の避難場所へみんなで行くことにし、交通量の少ない裏道を通り避難場所(富士見台マルハン立体駐車場)まで行けるルートを確認しました。長引くコロナ禍でストレスが溜まる毎日ですが、このような時にも災害が起こらないとは限らないので、こんな時こそ気を緩めずに注意しましょう、、、との先生の話がありました。コロナの件で忘れていましたが、災害とのダブルパンチもありで、日頃からの意識が求められますね。

### 【サツマイモの収穫】



10月9日(金)は秋晴れの良い天気、田んぼの稲穂は真っ黄色に垂れ下がり、稲刈り時期になっていました。その日の午後、散歩代わりにゆあメインの畑まで歩いてゆき、みんなで芋ほりを行いました。コロナの感染防止対策でずっと昼食後の散歩は控えていたので、久しぶりの外出です。陽気も良かったことに加え、自然と土に触れたことで、収穫しながらみんなではしゃいでしまいました。今年は大変大きなサツマイモが収穫できました。

【 詩 】 ～利用者支援の傍らで～

## キリストの再臨の日

ゆうやけが濃くなり  
暗闇が地面を覆う時も  
野生の草花が  
かぜに乗って  
ゆらゆら踊る

ゆうやけのように  
壮年期になっても  
全く光のない暗闇の時を  
通り過ぎる時も  
わがたましいは草花のように  
踊りたい

わが創造者  
その方の霊  
真理の風  
聖霊の風に乗って  
私は自由自在に飛び上がりたい

限りなくひろく  
限りなくふかい  
十字架の愛  
十字架の犠牲  
十字架のゆるしで...

主イエス・キリストの  
再臨の日に  
私は光り輝き  
主の花嫁になりたい  
主の花嫁によみがえりたい

2020. 11  
理事兼職員 金熙淑



## 【 12、1月の予定】

12月21日(月) : 午前日課(午後職員会議)

12月30日～1月11日 : 年末年始休み

1月12日(火) : 新年開所日

1月18日(月) : 午前日課(午後職員会議)

